2026 年 5 月 19 日

各　位

SBI ホールディングス株式会社

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドとのメディア事業に関する資本業務提携に向けた基本合意締結のお知らせ

～SBI ネオメディア生態系の重要な一員として、グローバルエンタテインメント事業を共同で推進～

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBI ホールディングス」）は、株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（本社：東京都港区、代表取締役社長：伴 将行 、以下「ミンカブ」）と、ミンカブの中核子会社である株式会社ライブドア（以下、ライブドア）が展開するメディア事業と SBI ホールディングスが展開するネオメディア事業に関して、資本業務提携に向けた協議開始の基本合意書を締結したことをお知らせいたします。

1. 本基本合意の背景と目的

ライブドアは、国内最大級の総合ニュースサイト「ライブドアニュース」、国内 No.1 の韓国エンタメニュースサイト「Kstyle」、多数の著名クリエイターを擁する国内最大級のブログサービス「ライブドアブログ」を展開し、月間総利用者数約 1 億人、SNS フォロワー数延べ 3,000 万人を超える国内有数のネットメディアサービス群を展開しています。

当社は傘下にグループのメディア・エンタテインメント・マーケティング関連事業を統括する中核会社として SBI ネオメディアホールディングス株式会社を設立した後、韓国の IP プロダクション BLISSOO との戦略的提携を皮切りに、タレントエージェンシーの TWIN PLANET、国内最大規模の興行を手掛ける SBI MUSIC CIRCUS、出版・映像・グッズ・ゲーム制作等 20 社以上に及ぶエンタテインメント関連企業を傘下に擁するカルチュア・エンタテインメント グループ等が加わり、グローバル規模でネオメディア生態系を拡大させてきました。

両社グループの有するメディア事業としての特長や強みを高度に融合させることで、次世代の新たなメディア事業展開への発展が期待できることから、同事業分野における将来的な資本提携を含む業務提携に向けた協議開始に合意いたしました。

2. 基本合意の内容

両社の強みを活かし、以下のシナジー創出を目指す予定です。

(1) 情報発信力の強化とマネタイズポイントの拡大

SBI グループが保有するタレント・キャラクター等の IP（知的財産）を、ライブドアが持つ「ライブドアニュース」「Kstyle」等のメディアチャネルと組み合わせることにより、IP 価値の最大化を実現するほか、メディアを通じたライブ・フェスイベントやグッズ販売への動線を強化し、マネタイズポイントを拡大する。

また、ライブドアのメディアチャネルと、株式会社 W TOKYO の顧客基盤および情報発信力を融合し、ファッション、エンタテインメント、金融、Web3 といった多分野の最新トレンドを届けるメディアを共同展開する。

(2) SBI グループの金融顧客基盤の拡大と信頼性の高い情報空間の構築

ミンカブがライブドアを通じて運営する国内屈指の資産形成情報メディア「ミンカブ（MINKABU）」の金融情報メディアやツール群において、SBI 証券、SBI 新生銀行、SBI インシュアランスグループ等の金融サービスへの導線を配置し、ユーザーが日常的な情報収集の流れの中で、自然と「情報の価値を即座に資産形成へ変換する」体験を享受できるビジネスモデルを共創する。

また、金融市場ニュースに関する高度な事業連携を推進する。具体的には、AI を活用したリアルタイムの市場動向解説や投資分析を、ライブドアの持つエンタテインメント・メディアと融合させることで、「日本最高峰の金融とエンタメをシームレスに繋ぐ次世代型金融情報チャンネル」としての機能を強化する。

さらに、SBI グループがネオメディア生態系発足以来目指している「AI を活用したフェイクニュースの無いクリーンなグローバルメディア」の実現に向け、株式会社 Ridge-i と連携し、ライブドアのメディア基盤へ高度な AI 校閲・真正性検証システムの導入を検討する。これにより、金融・投資判断に直結する情報の信頼性を高め、悪意ある虚偽情報や市場を混乱させるノイズを低減した、健全かつ安全なデジタル情報環境を世界中のユーザーへ提供する。

(3)「ライブドアブログ」を活用した次世代クリエイター支援プログラムの共同展開

国内最大級のブログサービスである「ライブドアブログ」に集うトップクリエイターと、ネオメディア生態系の制作機能を連携させ、新たな IP やコンテンツを共同で輩出する。また、セキュリティ・トークン（ST）等を活用したユーザー参加型モデルへの発展を検討し、クリエイターが直接ファンから資金調達や支援を受けられる新たな IP 創出スキームを構築する。

(4)「ライブドアニュース」等を活用したローカル IP・コンテンツのプロモーション・地域活性化

SBI グループの地方ネットワークとライブドアの地域情報発信力を掛け合わせ、各地域のローカル IP・コンテンツや観光資源の魅力を国内外に発信する。また、移動型フェス「SBI MUSIC CIRCUS」等のイベントとライブドアのメディアを連動させ、地方における新たな顧客開拓と地域経済への波及効果を最大化する。

(5) デジタルメディアコンテンツおよび広告事業の連携

ライブドアが保有する高度なメディア運営ノウハウや広告運用能力を、SBI ネオメディアホールディングスの広告代理店事業や、展開予定のビジネスメディア「Mint」、SBI 証券の投資情報メディア、SBI ポイントの「SBI ふるさとだより」等に展開し、グループ全体のメディア価値を向上させる。両グループのポリシーに適合した最適なコンテンツを相互供給することで、効率的なユーザー獲得とブランド力向上を促進する。

(6)「Kstyle」とイベント事業の連携によるエンタメ事業の発展

「Kstyle」が持つ韓国エンタメ業界との強固なネットワークと、SBI MUSIC CIRCUS 等のイベント事業を連携させることにより、K-POP 音楽祭「Kstyle PARTY 」などの韓国人アーティストの招聘や共同イベントの企画制作を強化し、アジア全域を視野に入れたエンタテインメント事業の発展を実現する。

(7)「SBI Chiliz」と「livedoor SPORTS」によるスポーツファントークン経済圏の構築

Chiliz が提供するスポーツファントークン発行・管理プラットフォームと、ライブドアが運営する「SOCCERKING」「BASEBALL KING」「BASKETBALLKING」等の国内最大級のスポーツメディア群を連携させることにより、新たな経済圏を構築する。ライブドアが手掛けるスポーツチーム・団体、スポーツ関連企業向けコミュニケーション領域サポート事業とも連携しながら、トークンを活用した新たなファンエンゲージメントの手法を確立する。また、ミンカブがネーミングライツを取得している東京都・有明の複合スポーツレジャー施設「livedoor URBAN SPORTS PARK」において、施設来場者への特典付与や、Web3 技術を用いた新たな観戦・体験価値等、SBI グループの Web3 技術を活用したリアルとデジタルの融合施策を展開する。

(8) 1,000 億円規模のコンテンツファンドの投資先の価値向上にかかる支援

SBI グループが計画している 1,000 億円規模の SBI ネオコンテンツファンドの投資先企業に対し、ライブドアのメディア基盤を通じたプロモーション支援を提供し、投資先コンテンツの価値最大化をハンズオンで支援する。

3. 各社の概要

【SBI ホールディングスの概要】

名称	SBI ホールディングス株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長　北尾 吉孝
事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等
設立年月日	1999 年 7 月 8 日

【ミンカブ・ジ・インフォノイドの概要】

名称	株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド
所在地	東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　伴 将行
事業内容	メディア事業・ソリューション事業
設立年月日	2006 年 7 月 7 日
HP	https://minkabu.co.jp

以上

＊＊

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126
SBI ネオメディアホールディングス株式会社　経営企画部 IR・サステナビリティ推進室
sbineomedia_keiki@sbigroup.co.jp